

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	R2特殊車両通行確認設備開発業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 土井 弘次 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1
契約締結日	令和3年6月14日
契約の相手方の氏名及び住所	R2特殊車両通行確認設備開発業務建設技術研究所・日立製作所・共同提案体 東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	699,996,000円(税込み)
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	699,996,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、道路法の一部改正による、特殊車両の新たな通行制度に対応するため、特殊車両オンライン設備の開発を行うものである。</p> <p>本業務を遂行するためには、高度な企画力を必要とすることから、「特車ゴールド」の算定処理を本設備に移植する際の留意事項と対応策及びテスト時の留意事項と対応策について技術提案を求め、企画競争により選定をおこなった。</p> <p>R2特殊車両通行確認設備開発業務建設技術研究所・日立製作所・共同提案体は、企画提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。</p>
備 考	<p>会計法第29条の3第4項 国の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第13条第1項第1号 政府調達に関する協定第13条1(b)</p>

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。